

7 休日・休暇

(1) 年間休日日数（集計表 第7表-①）

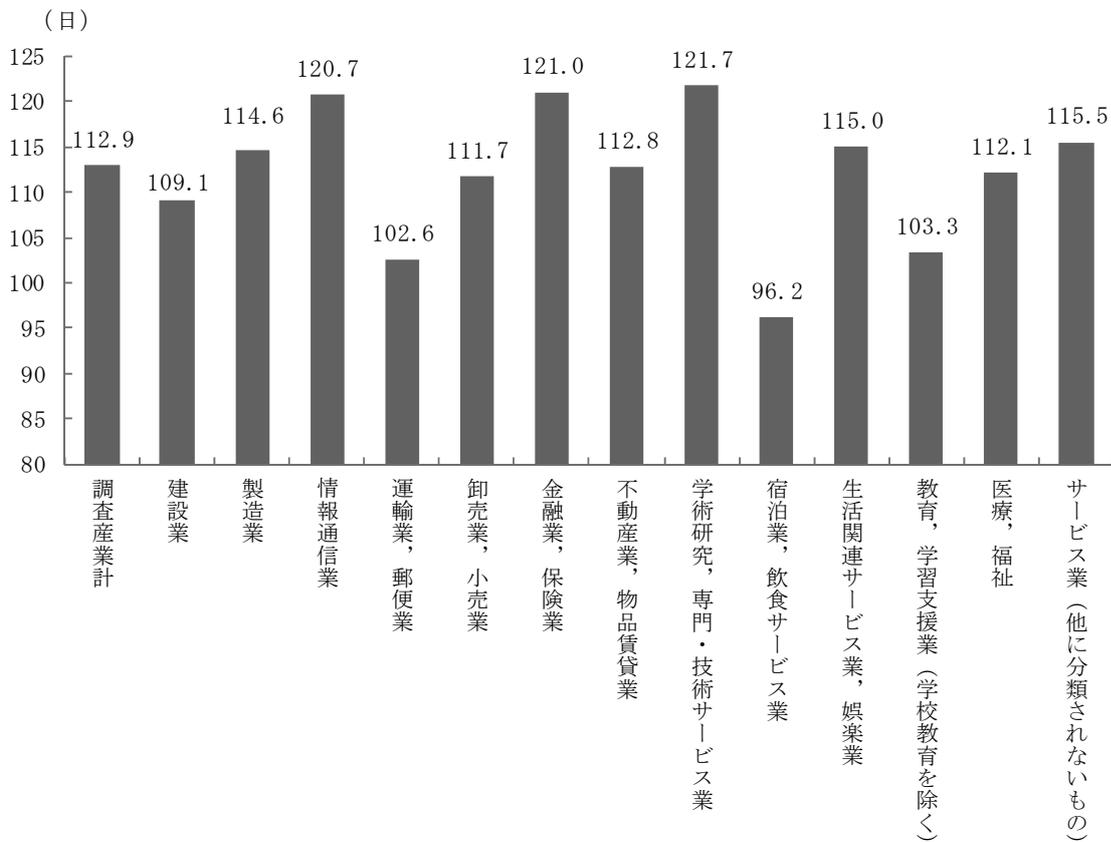
年間休日日数の平均は、112.9日であった。

産業別にみると、「学術研究，専門・技術サービス業」が121.7日で最も多く、次いで「金融業，保険業」の121.0日、情報通信業の120.7日となっている。

一方、最も休日が少ないのは「宿泊業，飲食サービス業」で96.2日であり、次いで「運輸業，郵便業」の102.6日、「教育，学習支援業（学校教育を除く）」の103.3日となっている。

なお、集計企業のうち、年間休日日数を就業規則等で決めている企業は68.8%であった。

<図表7-1>年間休日日数



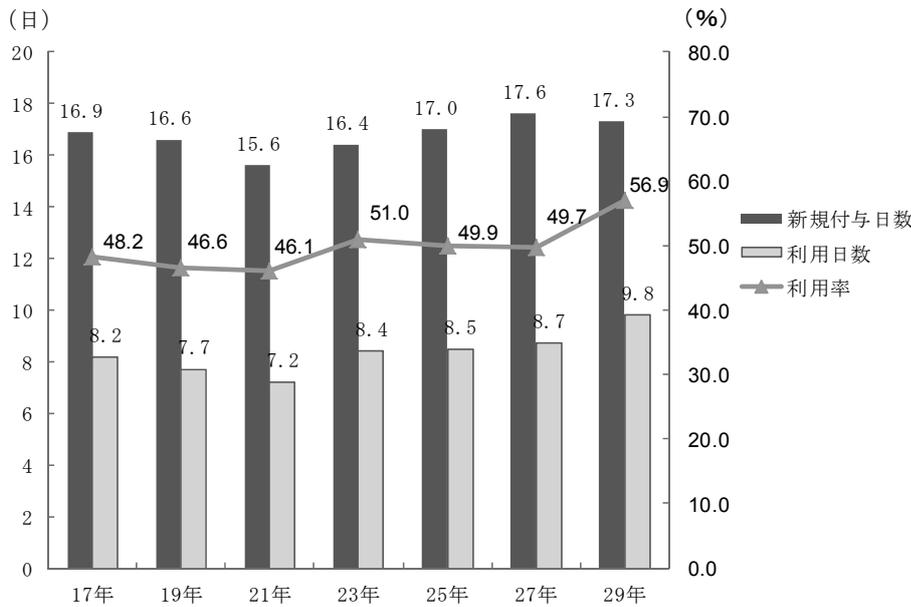
(2) 年次有給休暇の利用状況 (集計表 第7表-②)

最近1年間の年次有給休暇の利用状況については、1人平均の新規付与日数は17.3日、利用日数は9.8日であった。

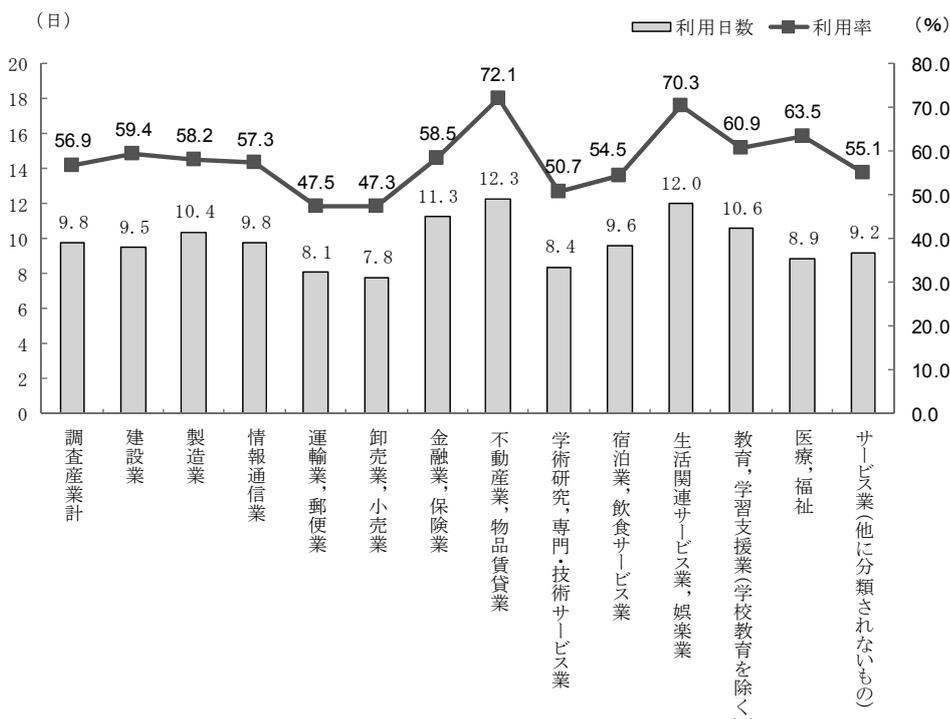
利用率(新規付与日数に対する利用日数の割合)は56.9%となっている。

利用率を産業別にみると、最も高いのが「不動産業、物品賃貸業」の72.1%、次いで「生活関連サービス業、娯楽業」の70.3%となっている。反対に、最も低いのは「卸売業、小売業」の47.3%、次いで「運輸業、郵便業」の47.5%であった。

<図表7-2>年次有給休暇の利用状況の推移



<図表7-3>年次有給休暇の利用状況



(3) ボランティア休暇制度 (集計表 第7表-③)

ボランティア休暇については、「制度あり」としている企業は3.5%であった。

<図表7-4> ボランティア休暇制度の整備状況

(単位:社、日、%)

	集計企業数	制度あり	平均付与 日数	付与日数の分布				賃金支給状況			制度なし	無回答
				1~5日	6~10日	11~15日	16日以上	有給	一部有給	無給		
調査産業計	997 (100.0)	35 (3.5) <100.0>	43.4	15 < 42.9>	4 < 11.4>	-	10 < 28.6>	24 < 68.6>	3 < 8.6>	8 < 22.9>	938 (94.1)	24 (2.4)
労組有	105 (100.0)	11 (10.5) <100.0>	37.2	4 < 36.4>	2 < 18.2>	-	4 < 36.4>	7 < 63.6>	2 < 18.2>	2 < 18.2>	94 (89.5)	-
労組無	877 (100.0)	24 (2.7) <100.0>	46.7	11 < 45.8>	2 < 8.3>	-	6 < 25.0>	17 < 70.8>	1 < 4.2>	6 < 25.0>	830 (94.6)	23 (2.6)

() < >内は構成比(%)